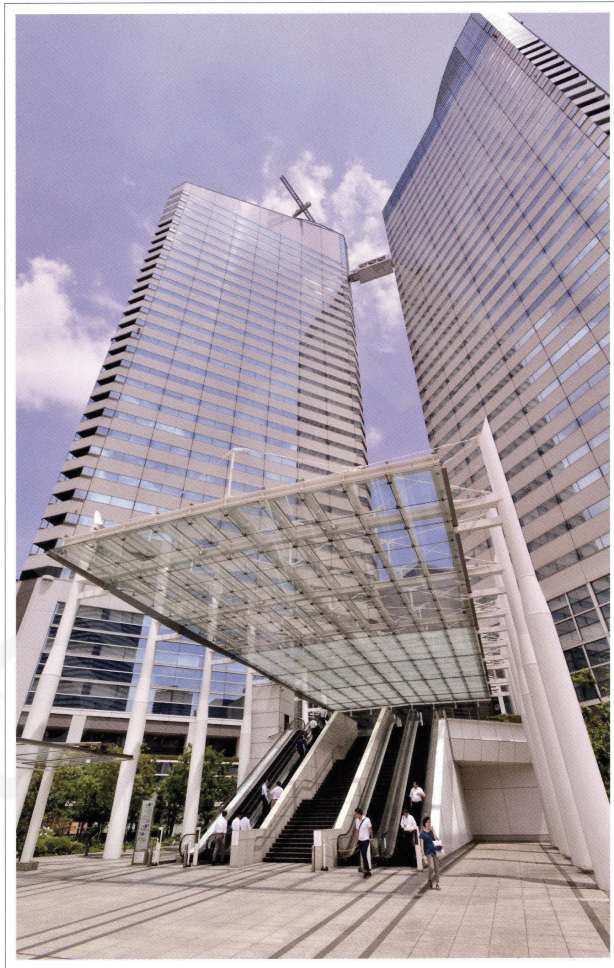


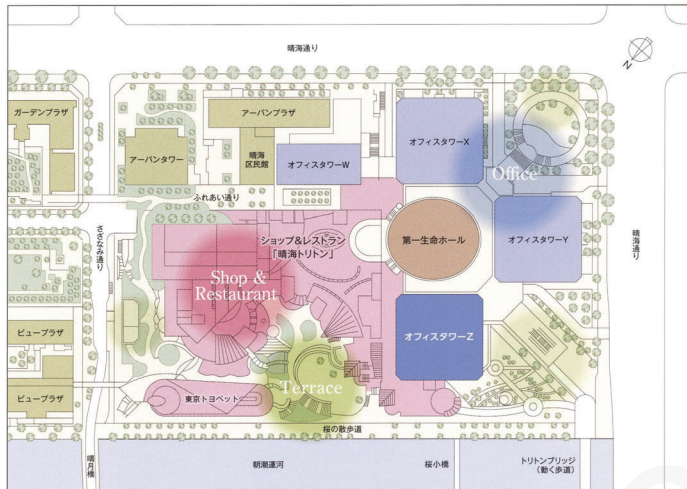
晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワー Z

Harumi Island Triton Square Office Tower Z



四季折々の花々や豊かな樹木が、都市空間と融合した大規模複合施設

オフィス、ショップ&レストラン、緑豊かなテラスが一体化。
 大規模複合開発ならではの利便性により、オフィスワーカーを全面的にサポートします。



Shop & Restaurant

南ヨーロッパの活気ある街並みのようなショップ&レストラン、お買い物、お食事が楽しめます。



(2018年撮影)



(2018年撮影)

Terrace

豊かな樹木と四季折々の花々は「SEGES (社会・環境貢献緑地評価システム) : 都会のオフィス」に認定されています。



(2018年撮影)



(2018年撮影)

Office

晴海のランドマークとなるX・Y・Z棟の高層オフィス「トリプルタワー」。複合施設ならではの利便性でビジネスをバックアップします。



(2018年撮影)



(2018年撮影)



(2018年撮影)



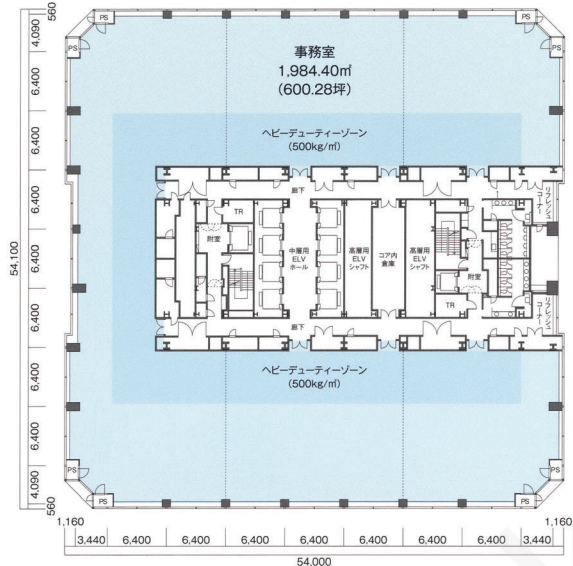
(2001年撮影)

平面图

■ 1フロア約600坪の整形無柱空間。

平面图

基準階平面図



- ☐ 貸室スペース
☐ ヘビーデューティーゾーン (500kg/m²)

- ・各平面図は若干変更される場合があります。
- ・単位はミリメートルです。
- ・貸室スペースの面積は壁芯で計算してあります。

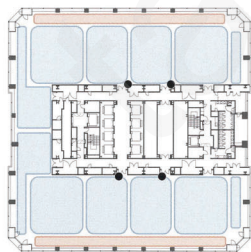
※上記図面は、17F

空調

空調

- 地域熱供給熱源による個別対応空調
- 1フロア12ゾーン単位制御を採用
- 24時間対応可能
- 手元個別制御可能な空調システム

手元のコントローラーで時間外空調や温度設定等の操作が可能
【コアタイム月～金 9:00～18:00(土日祝日除く)】



インテリアゾーン
 ペリメーターゾーン
 ユーザーターミナル(空調リモコン)

天井高
2,700mm

OAフロア
高さ **100**mm

電氣容量
40VA/m²
(増設相談可)

床荷重
300kg/m²
(一部500kg/m²)

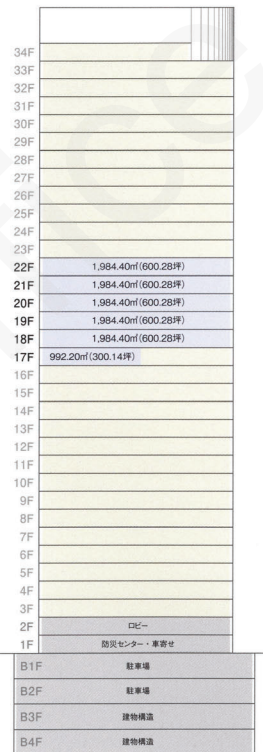
空調
12ゾーン
(ペリメーター除く)

断面图

断面图

地上34階、地下4階、塔屋1階。

延床面積約31,545坪の大規模ビル



- 事務室
 共用部分
 他社所有区画



16F 眺望 (2018年刊)



オフィス(2018年頃)



リフレッシュコーナー(2018年)



エントランスロビー(2018年撮影)

SECURITY

セキュリティー

■ 非接触型ICカードシステム

- ・非接触型ICカードにより、ビル内、オフィス内へ24時間入退館可能。
- ・1フロア4箇所にセキュリティカードリーダーを設け、ICカードによる施錠・解錠が可能。
- ・貸室内照明、空調との連動制御により、施錠時における消し忘れ防止が可能。

24時間常駐管理による万全のセキュリティー

- ・防犯センターでは、ビルオートメーションシステムにより24時間体制でビルの安全を見守っています。

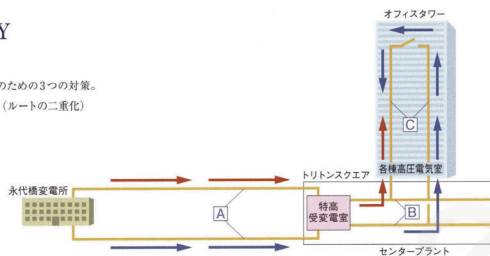


POWER SUPPLY

電力供給

不測の事態に備え、電力安定供給のための3つの対策。

- 【A】変電所からのループ受電方式。(ルートの二重化)
- 【B】基幹ケーブルの2系統化
- 【C】Z棟の幹線2系統、ループ化



SAFETY

安全性能

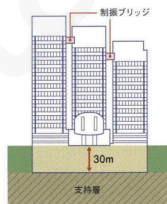
■ 連結制振ブリッジ

オフィスタワー 3棟 (X、Y、Z 棟) を制振装置で連結。強風で生じるビルの揺れを最小限に抑えます。



■ 地下部一体化

オフィスタワー3棟 (X、Y、Z 棟) は、地下を一つの構造体とし、地下30mの強固な地盤に直接支持しています。



■ アンボンドブレース

建物外周に「アンボンドブレース」(制振装置)を配し、地震発生時のエネルギーを吸収します。大地震後も主体構造が損傷せず、残存変形が生じないように制振します。



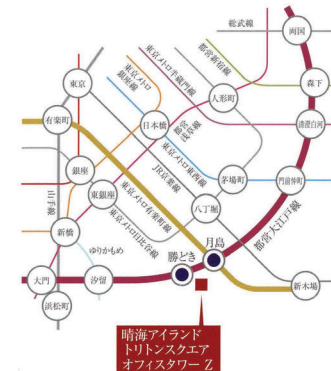
MAP

案内図



ACCESS MAP

交通図



BUS ROUTE

バス路線

晴海ライナー、都営バスの利用により、東京駅からのアクセスが可能。

- 晴海ライナー [晴海01] 東京駅八重洲北口 (有楽町駅発) → 日本橋高島屋 → 晴海トリトンスクエア
 [晴海02] 晴海トリトンスクエア → 有楽町駅 → 東京駅八重洲北口 (有楽町駅行き一部あり)
- 都営バス [都05] 東京駅丸の内南口 → 各停留所 → 晴海トリトンスクエア前停留所徒歩1分
 [都05] 晴海三丁目 → 各停留所 → 東京駅丸の内南口
 [東15] 東京駅八重洲口 → 各停留所 → 晴海トリトンスクエア前停留所徒歩1分
 [東15] 晴海三丁目 → 各停留所 → 東京駅八重洲口

※晴海ライナーは、晴海アイランドトリトンスクエアエントランス前停留所に停車

OUTLINE

概要

所在地	東京都中央区晴海一丁目8番12号 (住居表示)
交通	都営大江戸線「勝どき」駅A2 a-b出口徒歩4分 ^{※1} 東京メトロ有楽町線・都営大江戸線「月島」駅10番出口徒歩9分 ^{※1}
基準階面積	1,984.40㎡ (600.28坪)
敷地面積	4,778.33㎡ (1,445.44坪) ^{※2}
延床面積	104,282.21㎡ (31,545.36坪)
天井高	2,700mm
構造・階数	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上34階、地下4階

主要設備	コンセント容量: 40VA/㎡ (増設可相談) 床荷重: 300kg/㎡ (一部500kg/㎡) 床仕様: OA床 (100mm) 空調設備: セントラル空調 (個別温度調整可能) 駐車場台数: 71台
設計	(株) 日建設計、(株) 久米設計、(株) 山下設計共同設計体
施工	(株) 大林組、戸田建設 (株)
竣工	2001年3月
取引形態	媒介

※1 最寄り駅からの所要時間は、駅名、または地下鉄地上入口からの概算距離に
 基づき算出しており、改札口からの所要時間とは異なります。
 ※2 トリトンスクエア西地区全体敷地面積

takeoffice

晴海アイランドトリトンスクエア

Harumi Island Triton Square

Additional documents

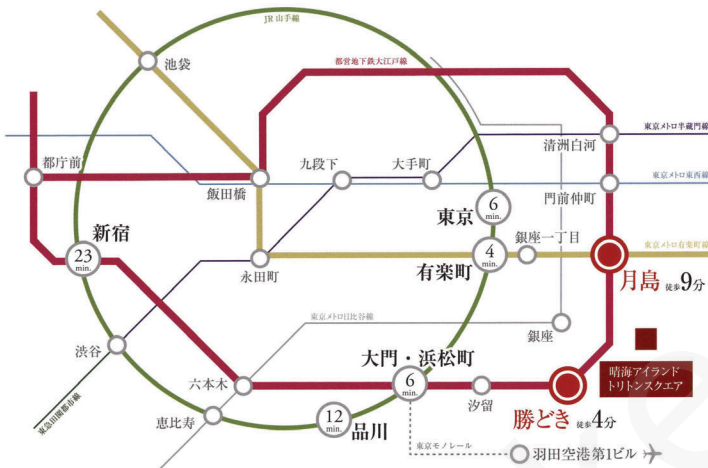
[補足資料]

takeoffice

Railway Access「鉄道アクセス」

2駅2路線が利用可能。都心主要駅へ快適アクセス。

都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅より徒歩4分
 都営地下鉄大江戸線「月島」駅より徒歩9分
 東京メトロ有楽町線「月島」駅より徒歩9分



「勝どき」駅より
 「大門」駅・浜松町駅まで直通6分
 都営地下鉄大江戸線利用

「月島」駅より
 「有楽町」駅まで直通4分
 東京メトロ有楽町線利用

「新宿」駅まで直通23分
 都営地下鉄大江戸線利用

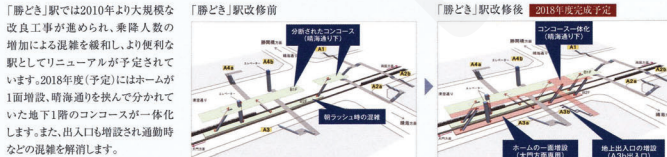
「東京」駅まで直通6分
 東京メトロ有楽町線利用

「勝どき」駅より
 「羽田空港第1ビル」駅まで22分
 都営地下鉄大江戸線利用

「月島」駅より
 「空港第2ビル」(旧田町)駅まで59分
 東京メトロ有楽町線利用

※表示分は24時間平均値のため、時間帯により多少異なります。待ち時間、乗換待ち時間は含まれません。また掲載の所要時間は2018年9月時点の情報です。

都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅の大规模改良工事



東京駅交通情報 サービスマップ20

Bus Access「バスアクセス」

豊富なバス便でもっと便利に。

晴海ライナー

有楽町駅からトリトンスクエア1階に直通運行。

晴海ライナー 銀座・八重洲線

敷地内のランドロビーにバス停がある晴海ライナーは、有楽町駅や東京駅へ朝、夕折り返し運転をする通勤の強い味方です。



※直行便は時間帯により、運行本数が異なります。

都営バス

トリトンスクエアと都心主要駅をつなぐ、充実の5系統。

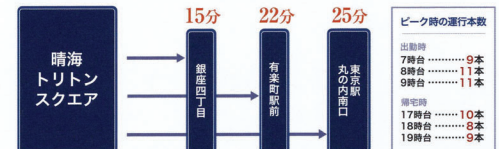
晴海トリトンスクエア前(バス停)を経由する都営バスは、東京、有楽町、銀座、四谷、豊洲、錦糸町などの主要駅と結ぶ5系統のバスが運行。ビジネスや通勤利便を強力にサポートします。

都営バス



羽田空港第1ビル

例 都05-1 東京駅丸の内南口行きの場合



ピーク時の運行本数

出発時	7時台	8時台	9時台
乗車	9本	11本	11本
帰宅時	17時台	18時台	19時台
乗車	10本	8本	9本

BRT

都心と臨海副都心を自由に使いこなす。

2022年度に本格運行
 2,000人/時の輸送力

BRT (バス高速輸送システム)

都心と臨海副都心を結ぶBRTの整備が予定されています。まず新橋・勝どき、新橋・豊洲の2系統からはじまり、その後虎ノ門や国際展示場まで延びる計画となっています。また東京駅や東京ビッグサイトへのルートも構想としてあがっています。



晴海 ⇄ 新橋 ⇄ 虎ノ門

2020年度
 プレ運行 (一次)

都心と臨海副都心を結ぶBRTの整備が予定されています。まず新橋・勝どき、新橋・豊洲の2系統からはじまり、その後虎ノ門や国際展示場まで延びる計画となっています。また東京駅や東京ビッグサイトへのルートも構想としてあがっています。



プレ運行 (二次)

都心と臨海副都心を結ぶBRTの整備が予定されています。まず新橋・勝どき、新橋・豊洲の2系統からはじまり、その後虎ノ門や国際展示場まで延びる計画となっています。また東京駅や東京ビッグサイトへのルートも構想としてあがっています。



2022年度以降
 本格運行

都心と臨海副都心を結ぶBRTの整備が予定されています。まず新橋・勝どき、新橋・豊洲の2系統からはじまり、その後虎ノ門や国際展示場まで延びる計画となっています。また東京駅や東京ビッグサイトへのルートも構想としてあがっています。

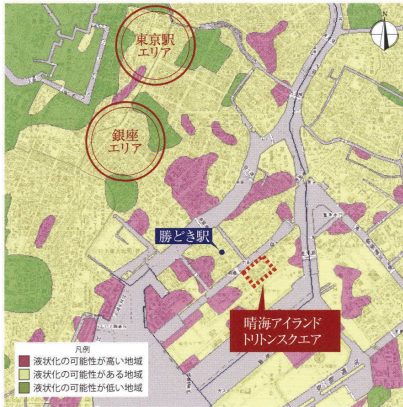


東京駅交通情報 サービスマップ20

安心・安全を支える対策。

液状化予測図

晴海アイランドトリンスクエアを含む一帯は、東京駅・銀座周辺と同等の地域に属します。



東京建設局 東京の液状化予測図 平成24年度改訂版より

洪水ハザードマップ

晴海アイランドトリンスクエアを含む一帯は、浸水の可能性が低い地域に属します。

荒川流域



平成27年度中央区ハザードマップ(荒川版)より

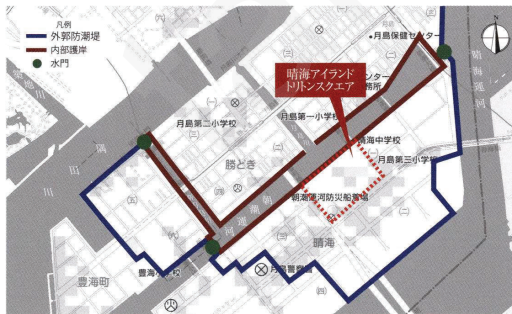
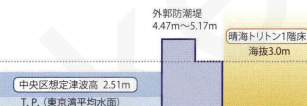
隅田川・神田川・日本橋川流域



平成27年度中央区洪水ハザードマップ
(隅田川・神田川・日本橋川)より

防潮対策

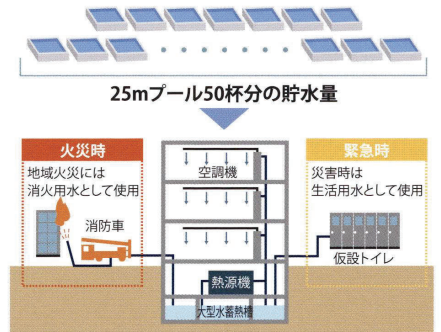
中央区における想定津波高は「最大TP(東京湾平均水面)+2.51m」で、晴海地区の防潮堤および晴海トリンの1階床レベルは、想定数値を上回っています。



東京都港湾局 東京港海岸保全施設整備計画より

コミュニティタンク (大型水蓄熱槽)

約2万㎡の晴海DHC(地域冷暖房)のコミュニティタンクがあることで、短時間の停電でも冷水供給は維持され、災害時や緊急時の消火用水、雑用水(仮設トイレなど)が確保されています。雑用水として活用する場合、約2万人が1ヶ月間使用できる水量となります。



当物件の募集状況についてのお問い合わせは[こちら](#)まで

takeoffice

テイクオフィス株式会社

東京都中央区築地 1-9-12

TEL:03-6278-7711

URL:<https://www.take-office.co.jp/>